



あかしの社会福祉

No.84 2014. 10.
 編集・発行
 社会福祉法人
明石市社会福祉協議会
 〒673-0037 明石市貴崎1丁目5番13号
 市立総合福祉センター内
 ☎(078)924-9105
<http://www.akashi-shakyo.jp>

明石市社会福祉協議会

検索



ピンバッジデザインの1つです

illustration by U35
© Crypton Future Media,INC.www.piapro.net piapro

赤い羽根共同募金

今年も10月1日から「やさしさが必ず届く赤い羽根」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が全国一斉に実施されています。

共同募金は、昭和22年から始まった、たすけあいの心で福祉分野の様々な事業に必要な資金を募集する募金活動です。みなさまからお寄せいただく募金は県下の福祉施設団体や身近な地域福祉活動に配分するほか、大規模災害時の支援などにも役立てられます。

「たすけあうまちづくり」のため、地域の福祉活動を支える共同募金にあたたかいご協力をお願いします。

- 目次** 赤い羽根共同募金・・・P2～P3 市立総合福祉センターからのお知らせ・・・P4～P5
 1日ボランティア体験報告・ボランティアフェスタのお知らせ・・・P6～P7
 インフォメーション・市社協事業の紹介(地域包括支援センター)・・・P8

回											
覧											

赤い羽根共同募金 Q & A

お問い合わせ
総務係
☎924-9105

共同募金の目的は？

共同募金は、区域内（兵庫県）において、公的施策のみでは支えられない地域福祉を推進していくため、たすけあいの心をもって、社会福祉分野の民間活動を財政面から支援するものです。

このようなことから、共同募金は、民間のボランティアによって集められ、地域福祉事業を実施する民間団体に配分するという特徴を持っています。

共同募金は、昭和26年制定の社会福祉事業法（平成12年に「社会福祉法」に改称）に位置づけられた募金運動で、法に基づいて進められています。

募金にはどんな種類があるの？

明石市共同募金委員会が行っている募金活動の種類は次のとおりです。

- | | |
|----------|-------------------------------------|
| ①戸別募金 | 自治会のご協力により各世帯にお願いする募金 |
| ②法人募金 | 企業や団体等にお願いする募金 |
| ③街頭募金 | 商店街やイベント会場などで行う募金 |
| ④学校募金 | 児童生徒の皆さんの自主的な参加をお願いする募金 |
| ⑤バッジ募金など | 事業所、社会福祉施設、官公庁、団体等にバッジの購入をお願いする募金など |

募金したお金の流れは？

集まった募金は、明石市共同募金委員会で集計して、全額、兵庫県共同募金会に送ります。

そして、翌年度、兵庫県共同募金会から、災害準備金や県内の福祉施設や団体に配分する金額を差し引いた残りが明石市共同募金委員会に送金されます。

明石市共同募金委員会は、ここから事務費を差し引き、明石市社会福祉協議会に配分します。

明石市社会福祉協議会は、この配分金を財源として各種事業や団体への助成等を行います。

1世帯あたりの目安の根拠は？

まず、前年度の募金状況、次年度の配分計画などにより市の目標額を決定します（今年度は20,872,000円）。その目標額から自治会加入世帯数などを勘案して、1世帯あたりの目安（目標額）を230円としています。

共同募金は市民のみなさんに強制するものではなく、任意の募金です。

募金の使いみちは？（平成25年度実績） 合計額18,073,000円

- 地域福祉の充実のために（5,576,000円）
市内の各地区社会福祉協議会活動や集いなど地域福祉の支援に
- 障がいのある方のために（1,100,000円）
障がい児・者の社会参加や相談などへの支援に
- お年寄りのために（3,480,000円）
ふれあい訪問事業や車いすの貸し出しなどの福祉活動の支援に
- ボランティア活動等に（1,509,000円）
ボランティアセンターの運営やボランティア講座の開催に
- 社会福祉施設・団体等へ（5,389,000円）
災害準備金の積立及び県内の福祉施設や団体に備品などの購入や施設整備への支援に
- 子どもたちのために（1,019,000円）
福祉体験学習や民間保育所の施設整備費などに



特集

赤い羽根ひょうご運動スローガン

やさしさが必ずとどく赤い羽根

今年も赤い羽根共同募金にご理解とご協力をおねがいします



©兵庫県共同募金会

みなさまからいただいた募金は2ページでご紹介したように、様々な取組みに活用されています。

少子高齢化が進む中であって、地域では福祉に関わる様々な課題が顕在化していますが、こうした課題を解決するため、地域住民によるボランティア活動が盛んに行われています。また、自然災害の発生時においてもボランティアが大きな力を発揮するなど、住民同士の支えあいの活動は、私たちの生活にかけがえのないものとなっています。

「赤い羽根共同募金」はこうした地域での福祉活動を行う住民ボランティアを応援する募金でもあります。

しかしながら、近年経済環境の変化にともなう企業からの寄付の減少、また自治会加入率の低下や少子高齢化にともなう個人募金の減少など、多岐にわたる要因で全国的に募金額が減少しており、明石市においても同様の傾向にあります。今後ますます地域における福祉のニーズが高まっていく中、市民のみなさまからのご支援・ご協力を引き続きお願いいたします。



クリアファイルデザイン

illustration by 羽音
© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

『支えあうココロ、未来へ。』プロジェクト

～プロジェクトの趣旨～

今後の地域福祉活動を支える若年層に対して、「赤い羽根共同募金」に関心を持っていただき、住民同士の支えあい活動を若い世代から盛り上げ、安心して暮らすことのできる地域づくりを目指すことを目的として、バッジやクリアファイルに登場する「初音ミク」を通じてクリエイターの皆さんが「赤い羽根共同募金」を応援しています。

(この「支えあうココロ、未来へ。」プロジェクトは、2012年からクリプトン・フューチャー・メディア(株)の協力を得て実施しています。)

赤い羽根データベース「はねっと」

全国の共同募金の使いみちがデータベース化されています。

明石市で共同募金がどのような活動に役立てられているかについてもご覧いただくことができます。

はねっと

検索

URL <http://hanett.akaihane.or.jp>

税制上の優遇措置

共同募金会への寄付には税制上の優遇措置があります。

■個人の寄付 中央共同募金会のホームページをご覧ください、お近くの行政窓口までお問い合わせください。

■法人の寄付 法人税法により「全額損金」となります。

※詳細は、中央共同募金会ホームページ (<http://www.akaihane.or.jp>) をご参照ください。

市立総合福祉センター

貸室・体育室のご案内

市立総合福祉センターは、市民の福祉の向上と、地域福祉活動の推進に寄与するための施設です。館内には、大会議室をはじめとする貸室、多目的体育室などがあります。

申込み受付時間

午前9時～午後5時15分（土・日・休日・12月29日～1月3日を除く）

開館時間

月曜～土曜 午前9時～午後9時 **日曜・休日** 午前9時～午後5時

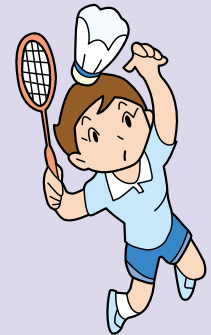
休館日

12月29日～1月3日

（上記以外に臨時に休館する場合があります）

利用できる方（営利目的では使用できません）

- 無料で利用できる方
市内に住所を有する高齢者・障がい者・ボランティア団体・福祉団体
- 有料で利用できる方
無料で使用できる方以外



「にこにこ いきいき 粋・生き健康教室」参加者募集

- 日 時** 平成26年10月31日（金）
- 場 所** 市立総合福祉センター2階 多目的体育室
- 対 象 者** 市内に在住の高齢者（60歳以上）または障がい者
- 募 集 人 数** 24人
- 内 容** 身体測定（骨密度・体脂肪測定ほか）
健康体操「第二の心臓を鍛えよう」
ヘルシーランチ付き栄養相談
- 参 加 費** 600円（バスタオル持参）
- 申込み方法** 10月16日（木）から電話または来館にて受付開始（先着順）
（受付時間 午前9時～午後5時15分、ただし土曜・日曜・休日除く）
広報あかし10月15日号に掲載予定



上記の詳しい内容については、下記へお問い合わせください。 **明石市立総合福祉センター**

マナーからのお知らせ ○ ● ● ●

地域活動支援センター事業からのご報告

「にこにこプール初心者教室」



去る8月20日(水)・21日(木)に、障がい児を対象に「にこにこプール初心者教室」を開催しました。

この教室は、障がいのある子どもたちの健康の維持・向上を目的に毎年夏休みに行っており、「家族ではいつでも行けるけど教室はありがたい」、「とても楽しかった、もっとこのような機会を増やしてほしい」など、利用者や保護者から声がありました。

「にこにこ料理教室」



去る8月29日(金)に、市内在住の障がい児とその家族を対象に、「みんなで楽しくお料理しましょう」と題して、「にこにこ料理教室」を開催しました。

お手軽なメニュー構成で、「今度家で作ってみる!」との声も聞こえてきました。

いろいろな食材に触れ、食に対しての豆知識を得られるなど、みなさんに好評でした。



～メニュー～

- ☆梅ごはんの海苔巻き
- ☆あじのカレーフライ
- ☆豆腐の吸い物
- ☆ミルクゼリーのフルーツポンチ





1日ボランティア体験教室

地域福祉係 ☎ 924-9105

今年度も、ボランティア活動をより身近に感じていただくことを目的に、市内26ヶ所で一日ボランティア体験教室を開催しました。

(平成26年7月22日～8月31日)

講師も参加者も楽しみながら様々な体験ができました!



読み聞かせ



ブラックパネルシアター



点字

体験の様子



要約筆記



布おもちゃ作り



沖縄エイサー



ご報告

丹波市でのボランティアセンターの支援について

明石市社会福祉協議会では、8月16日(土)に発生した丹波市の豪雨災害に対し、18日(月)に現地視察を行うとともにスコップやヘルメットなどの資機材を提供し、22日(金)から9月13日(土)にかけて5日間、延べ10人の職員を丹波市災害ボランティアセンターに派遣しました。また、8月30・31日の両日には、明石市をはじめ各地から参加されたボランティアのみなさん30名(2日計)とともに現地で泥だしや拭き掃除などの活動に従事しました。

今後も、各地で自然災害が発生した場合には、兵庫県社会福祉協議会や現地ボランティアセンターと協力して、積極的に支援を行ってまいります。



第7回 あかしボランティアフェスタ

～あったか心の輪をつなごう～ を開催します

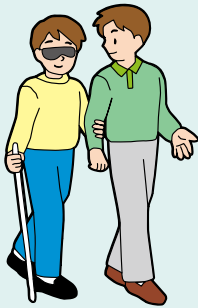
ボランティア活動の楽しさや身近さを知ってもらう場として、またボランティア同士の交流・地域との交流の場として、今年度も「あかしボランティアフェスタ」を開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成26年11月15日（土） 午前10時～午後2時

開催場所 明石市立総合福祉センター

昨年度の様子



模擬店（バザー）



古切手を使って作品作り



アイマスク体験



手話



要約筆記



舞台発表



音声訳



インフォメーション

地域包括支援センターからのお知らせ

高齢者が住みなれた地域で、その人らしい生活が続けられるように、介護・福祉・保険・医療などさまざまな面で支援を行うための総合相談機関です。

保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなどの専門職が連携して、みなさんの支援を行います。

☆介護予防ケアマネジメント（要支援のプラン作成を行います。）

☆介護保険の申請代行や介護保険制度の相談

☆高齢者虐待・成年後見制度の相談（高齢者の権利を守ります。）

☆総合相談・支援（さまざまな相談に対応します。）

このような相談がありましたら、**地域包括支援センター**へご連絡ください。

★お問い合わせ★ 地域包括支援センター

☎ 924-9113 明石市東部（明石・西明石）

☎ 934-8986 明石市西部（大久保・魚住・二見）

パートホームヘルパー募集！

市社会福祉協議会では介護保険、自立支援事業等のパートホームヘルパーを募集しています。勤務は、自宅から直接、高齢者や障がい者宅を訪問するという形態です。

勤務時間や回数は相談に応じます。（午前だけの勤務、午後だけの勤務、週1回だけの勤務も可能です。）

採用後、経験者が業務に同行し、現場で丁寧に指導いたします。応募方法、勤務条件は下記のとおりです。

1. 応募方法

電話にてお問い合わせの上、履歴書及び資格等を証する書類を郵送または持参してください。

2. 書類提出先

〒673-0037 明石市貴崎1丁目5番13号

明石市社会福祉協議会 在宅福祉係（電話 924-9105）

3. 採用方法

面接により決定 ※面接日は、履歴書等を受け取った後、ご連絡します。

4. 応募資格

・ホームヘルパー2級以上 ・年齢不問

5. 勤務条件

①賃金・手当

身体介護 時額1,450円（1,460円）

生活援助 時額 950円（960円）

※（ ）内は、介護福祉士、ホームヘルパー1級の資格がある者

※午前9時までの勤務、午後5時30分以降の勤務、休日・祝日の勤務に割増あり

※通勤・移動手当あり、公共交通機関の利用は実費、自転車等での移動は最低200円/1件

②勤務時間

午前9時～午後5時30分の間で指定する時間（週20時間未満の範囲で）

